元気いっぱい！　夢いっぱい！

菊池っ子だより

vol.123

市内の各小中学校で行われているさまざまな取り組みをピックアップしてご紹介します。

問 学校教育課　☎0968(25)7231

菊池北中学校

さ 7月4日・5日
まざま体験を通して学びを深める

㋐畜産農家でウシに餌やり　㋑車椅子に実際に乗ってみると、少しの段差や上り坂でもスムーズに進めないことを実感しました

2年生が市内のさまざまな事業所の協力の下、職場体験学習を行いました。実際に働く体験を通して、仕事の大変さだけでなく、働く人々の思いや生き方に触れ、自らの進路を考える貴重な機会となりました。3年生は福祉体験学習で、講話や車いす体験など、福祉についてより深く学ぶことができました。

菊池南中学校

働 9月12日・13日
く喜びや難しさ、そして責任を体感

㋐図書館で絵本の読み聞かせ　㋑野菜の出荷作業。一つ一つ丁寧に入れました。事業所の皆さんに心より感謝申し上げます

2年生が職場体験学習を行いました。初日は緊張気味でしたが、次第に挑戦する姿が見られ、地域の皆さんからの励ましの声も力になりました。生徒たちは「大変な仕事もあったけど、とても充実した2日間でした」「小さな工夫があることに驚きました」など、経験して学んだことを楽しそうに話していました。

泗水小学校

ス 9月19日
ペインから来日。画家夫妻と交流

本企画は子ども食堂を運営する茶木谷与和（ちゃきたによわ）さん（富の原北）の紹介で実現。質問タイムもあり、6年生にとって貴重な経験となりました

フランシスコ・ボッシュ、ラピール・テリ夫妻が6年生と絵画を共同制作しました。児童たちは事前に、人の手で太陽を支え、周りにカラフルなシャボン玉をちりばめた絵をキャンバスに描きました。夫妻がその中央に2匹の猫を描いて完成。プロの技に、児童たちは目をキラキラさせながら見入っていました。

旭志小学校

文 9月20日
化財について楽しく学んだよ！

出前授業をとおして児童たちは、身近な文化財を知ることができ、ふるさと旭志の素晴らしさに気づくことができました

3年生を対象に、県文化課による「熊本地震で被災した文化財の歴史等」に関する出前授業が行われました。阿蘇神社や“ふるさと旭志”の文化財（姫井橋や神楽など）について学習。児童たちは「湯舟神楽の後継者になりたい」「文化財を大切にして、私たちが守っていかなければならない」と感想を述べました。

菊之池小学校

延 9月27日
寿太鼓で子どもや地域を元気に！

合志和洋（かずひろ）さん（写真㋐・立町）指導の下、真剣な表情で心を一つにして練習に取り組んでいる6年生。初演奏が楽しみです

6月から6年生の延寿太鼓の練習が始まりました。「菊之池らしさを大切にし、子どもたちを元気にしたい！」という地域の願いから始まった延寿太鼓。11月16日㈯の「菊之池小学校創立150周年記念式典」で、今年度初めて披露します。本校伝統の延寿太鼓の音は、地域を一つにする力を持っています。

市内3高校の魅力を伝えます！

高校魅力化全力通信

vol.80

今月は3校それぞれの取り組みや活動など、2学期の生徒の様子を紹介します。

菊池農業高校

社会人・職業人の基盤となる社会性と自己指導能力を育成する

【問い合わせ先】☎0968(38)2621

2学期はたくさんのイベントが開催されます。

●現場実習・インターンシップ

9月・10月は2年生が現場実習やインターンシップを行いました。

現場実習では県内の農家に4泊5日で実習を行い、インターンシップでは企業や事業所などで5日間の研修を行いました。学校では学ぶことができない貴重な体験となりました。

●全国農業クラブ全国大会岩手大会

10月下旬には全国農業クラブ全国大会岩手大会が開催されました。本校からは県代表として6人の生徒が出場しました。

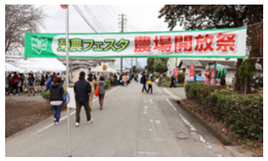
●菊農フェスタステージ発表

11月16日㈯は菊農フェスタステージ発表を実施します。各クラスの発表や生活文化科のファッションショーが行われます。

●農場開放祭

11月17日㈰は毎年大盛況の農場開放祭です。今年も生徒たちが心を込めて作り育てた農産物や製品を販売します。ぜひ来場ください。

昨年の現場実習



昨年の菊農フェスタ

菊池高校

努力の汗を流し、夢を実現する菊池高校

【問い合わせ先】☎0968(25)3175

●寺田智香（てらだちか）さん（1年）が世界選手権に出場

2028年ロサンゼルス五輪ローイングの新種目「ビーチスプリント」のジュニア日本代表に寺田さんが選ばれ、9月13日～16日にかけてイタリアで行われた世界選手権に出場しました。

「初めての世界大会でとても緊張しました。大会当日は、公式練習ができず、不安な中レースに挑みました。しかし、レースが始まり漕ぎ出すと、初めて経験する波や憧れの選手と同じコースで競技できていることがとても楽しく、思い切ってレースに臨むことができました。悔いが残る結果となりましたが、諦めずに挑戦することができたのでよかったです」と世界大会に出場した感想を話しました。

続けて「私には、これからローイング（ボート）を続ける上で、乗り越えなければいけないことがたくさんあります。この大会で感じたことを忘れずに、何にでも挑戦することを大切にして、これからも競技に励んでいきたいです」と抱負を語りました。

日本代表メンバーと関係者の皆さん（寺田さんは㋐から2番目）

イタリアのジュノアで開催されました

菊池女子高校

We can make our own future ー未来は自分でつくるー

【問い合わせ先】☎0968(25)3032

●eスポーツで認知症予防

9月19日に中央公民館で開催された高齢者さわやか大学に参加した皆さんと一緒に、eスポーツとハーバリウムのボールペン作りを行いました。

健康維持や認知機能の向上が期待できる本講座は、高齢者施設と学校をオンラインでつないだ事前学習を㈱ハッピーブレイン（合志市）に行ってもらい、当日は、家庭科と生徒会の生徒が参加者の皆さんと触れ合いながらゲームを楽しみました。

菊池の健康寿命を伸ばすため、今後も菊池女子高校はeスポーツを地域に発信していきます。

●白龍音頭を披露します

本校から生まれたきくちの踊りが増えました。市観光イメージソング「菊池の里」に合わせて踊る「きくち女子舞」に加え、この夏、市出身の矢賀部竜成（やかべたつなり）さん作詞作曲の「白龍音頭」に本校が振り付けを行いました。

2学期は白龍音頭を各地で披露していきます。10月12日の菊池白龍まつりでは、ステージで台湾の台南市の皆さんと一緒に踊りました。

●菊女フェスタ（バザー部門）

11月16㈯午前11時から菊女フェスタ（バザー部門）を開催します。ぜひ、菊女に遊びに来てください。